

研修タイトル	【サテライト】Kerasによるディープラーニング実践入門～画像認識編 ～				
研修実施概要	ディープラーニング技術の登場により画像認識の性能が飛躍的に向上し、様々な分野で活用されています。本コースでディープラーニングによる画像分類、物体検出などについて、代表的なディープラーニングフレームワークであるKerasを使用した実装方法について、講義および実習をとおして学習します。				
研修コード	S001	実施開始日	2020年 6/18～19 2(日間)		
目 標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ディープラーニングを利用した画像処理の概要について、説明できる 2. Kerasを使用した基本的な画像分類が実装できる 3. Kerasを使用した基本的な物体検出が実装できる 				
受講料(税抜)	¥108,000	時 間 帯	9:20～17:00 (休憩1時間含む)	定 員	3名
前 提 条 件	Pythonによる機械学習システム構築入門～学習モデル作成からAPI化～(UBU26L)を受講済み、あるいは、scikit-learnを用いた回帰・分類モデルの作成と評価ができること。			ジャンル	システム基盤共通-AI
実 施 内 容					